

中学ルーテルだより

http://www.luther.ed.jp/

Vol.29

2016年12月21日発行

熊本市中央区黒髪3丁目12-16
ルーテル学院中学校
印刷：(株)アイキャッチ

たくましい身体 ^{からだ} 豊かな知性 ^{はな} 清らかな心を育み
世界中に笑顔の薔薇を咲かせるルーテル学院中学生

体験学習

ルーテル学院中学では、普通の学校生活ではできない「学び」を行う目的で、9月の下旬にそれぞれの学年に応じた体験活動を行っています。1年生は阿蘇での完全自炊の野外体験を、2年生は事業所での職場体験を、3年生はライトハウスのぞみホームでの福祉体験を、それぞれ行ってきました。



1年生



1年2組
村上 慎太郎くん

野外体験活動を通して学んだこと

僕たち中学1年生は、9月28日、学校でエコかまど作りをしました。29日、30日は阿蘇のやすらぎ交流館に宿泊し、野外体験を行いました。エコかまどは、災害時にも役立つかまどです。はじめての体験で、わからない事が多かったけど、各班で協力して作業を行うことができました。やすらぎ交流館では、そのエコかまどを使ってご飯を作りました。ご飯の準備はとても大変で親の大変さがわかりました。これからもきびきびとした集団行動や、周囲への感謝の気持ちを考えていきたいです。



2年生



2年2組
坂木 優真くん

職場体験活動を通して学んだこと

僕は職場体験で銀シャリ亭に行きました。銀シャリ亭では掃除をしたり、皿洗いやパッシング、料理の提供をしました。お昼になるとたくさんのお客様がきて、洗い場に來るお皿の量も多くて大変でした。皿洗いのときには、残った食べ物を捨てるのは心がいたみました。料理の提供のときには、緊張してなかなかうまくできませんでした。僕は提供する側に立ってみて、改めて食べ物の大切さや、働くことの大変さ楽しさを経験することができました。



3年生



3年2組
坂口 怜さん

福祉体験活動を通して学んだこと

私は、最初「福祉」のことについてよく分かっておらず、単に障害のある方を支えるだけのことだと思っていました。しかしこの3日間で多くのことに気づくことができました。1つ目は思いやりの心を持って相手に接することです。トイレ掃除やライトハウスでの活動を通して、目線を変えて相手の気持ちを考えることの大切さを学びました。2つ目は障害のあるなしに関わらず、皆で楽しむ事です。音楽を聴いたり、折り紙を折ったり、皆が笑顔になることが大切だと思いました。この3日間で学んだ多くのことを、日々の生活で実践していきたいです。

Luther Junior High School

第6回

学院祭合唱コンクール



ルーテル学院中学の第6回となる合唱コンクールが10月22日、学院祭の日の午後に大学チャペルで開催されました。多くの保護者のみなさまにご来場いただき、満員の会場の中、各クラス日頃の練習の成果を精一杯発揮して歌ってくれました。



3年2組
徳永 あいさん

金賞

私たち3年2組は一人ひとりの個性が強く、とても元気の良いクラスです。みんなメリハリがあってやる時はしっかりやるクラスです。そのため、団結力も高まり、金賞をとることが出来ました。

私は自由曲の伴奏をしました。1年生、2年生の時も伴奏をしましたが、今回が一番心に残る合唱コンクールでした。難しい曲で苦戦しましたが、最優秀伴奏者賞という結果を残せて、良かったです。とてもいい思い出になりました。



2年1組

伊藤 優希さん
野田 彩乃さん

銀賞

2年1組は、「ポジティブ～自分らしさを大切に絆を深めあえるクラス～」という目標を掲げ練習をがんばってきました。最初は、声が出なかつたり音が取れなかつたりしたけれど、円陣をして団結力を高めたり、お互いにアドバイスなどをしていくうちに声が出て、みんなの音が出るようになりました。今回の結果は、努力の証だと思います。この気持ちを忘れずに、修学旅行でも頑張っていきたいです。



3年1組
渡邊 環子さん

銅賞

中学校最後の合唱コンクール、クラスの一人ひとりがそれぞれの思いを持ち、一生懸命頑張りました。結果は銅賞でしたが、練習を始めた日から本番までの間、クラス一丸となることができてとてもうれしかったです。私は自由曲の伴奏を担当しました。前日までは思うように弾くことができませんでしたが、下校時間ぎりぎりまで友達が残って練習に付き合ってくれたり、励ましてくれました。たくさんの人に支えてもらった合唱コンクールとなり、とても心に残りました。



最優秀伴奏者賞



3年2組 徳永 あいさん

最優秀指揮者賞



3年1組 井手 俊太くん

スポーツDAY

10月20日、カントリーパークでスポーツデーを開催しました。
長縄跳びや台風の目、技巧走など、秋空のもと楽しく体を動かしました。



3年2組 井戸 天太くん

今回のスポーツデーは初めての開催ということもあり、準備の段階では不安もありましたが、体育委員会や生徒会を中心に、先生方をはじめその他の委員会の皆さんの協力により大成功で終わることができました。もし来

年もこうして中学校が盛り上がるイベントが開催された時には、みんながもっと楽しく、もっと満足できるような企画を考えていってほしいと思いました。このようなイベントが中学校の伝統行事になったら嬉しいなと思います。

弁論大会



3年2組 赤峰 莉音さん

私は大勢の前で自分の意見を言う経験があまりなく、始める前は失敗したらどうしようと考えていたけれど、今はとても良い経験ができたと思っています。他校の人たちの弁論内容を聴いて自分の中に思い当たることがあったりと聞く立場でもよい経験ができました。今後もこのような機会があればぜひ参加したいと思いました。

第37回 ルーテル学院 九州学院 合同英語暗誦大会

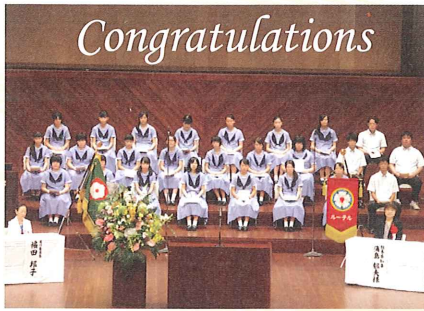
今年度も九州学院と合同で英語暗誦大会を開催しました。どの生徒も日頃の練習の成果を十分に発揮してくれました。



3年2組 杉田 真菜美さん 宮田 采紀さん

私たちは、去年に続き今年も二人で英語暗誦大会に出場しました。入賞は出来ませんでしたが、毎日、朝夕の練習に励み、自分たちのなかでは最高のスピーチをすることができました。またこの大会に参加したことを通して、個人でも英語に興味を持つことができ、成績も上がりました。英語暗誦大会からたくさんのお話を学ぶことができ、とても良い経験になりました。

創立90周年記念式典



Congratulations

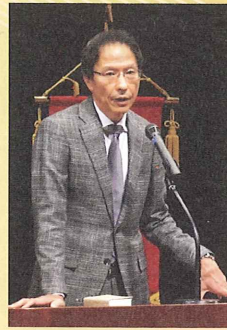
ルーテル学院中学・高等学校 校長 林田 博文

10月3日(月)、ルーテル学院中学・高校は創立90周年の記念すべき日を迎えました。九州女学院からルーテル学院へと受け継がれた歴史と伝統を再認識し、「羽ばたけ未来へ～100周年に向けて～」を共有する機会となりました。

記念式典は熊本県立劇場で、多くのご来賓と学院関係者・園児・生徒・学生・教職員を含め1,800名余の盛大なものとなりました。記念講演は熊本県立劇場館長 姜尚中様より「ミッションスクールと若者の生きる力」と題してご講演いただき、ミッションスクール“信仰と希望と愛”を心から感じることでできる素晴らしいご講演となりました。



熊本県知事 蒲島 郁夫



講演をしている姜尚中氏

ミッションスクールと若者の「生きる力」

※姜尚中氏の講演より抜粋しています。

若者の保守化が感じられる今日、ミッションスクールで成長する生徒・学生たちに、悩みながらも何か拠り所となるものを、学びの中で獲得して生きていってほしいと、漱石の名作『三四郎』を例に挙げて語られた。その拠り所とは、「信仰と希望と愛」である。

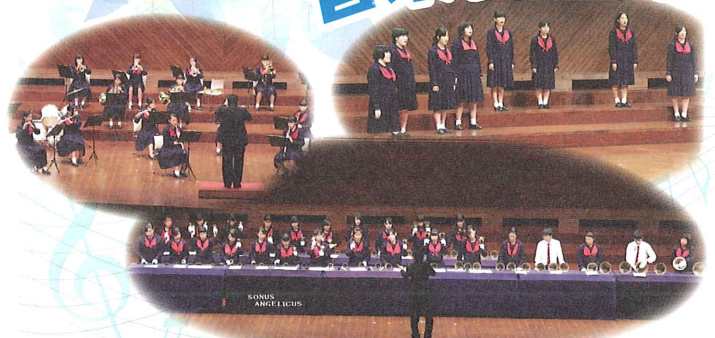
現代日本社会の中で、キリスト教教育のミッションと学校経営のガバナンスとがうまく噛み合うことで、地域に根差した「感恩奉仕」の実践をする現場人が輩出されていくことを期待している。ルーテルの生徒・学生には、「信仰と希望と愛」という拠り所を基に、地域に根差し、協働して生きて欲しいと願う。

水泳部 2016年 市長表敬訪問



10月19日に8月の全国中学校体育大会競泳女子学校対抗で、九州勢として初めて全国優勝したルーテル学院中学校競泳女子チームが、熊本市役所を訪れ、植松浩二副市長に優勝の報告をいたしました。各種目のポイントで争う学校対抗で、2位の天理中(奈良)を1点差で抑え、初優勝を飾りました。

ルーテル学院 音楽会2016



10月29日熊本県立劇場にてルーテル学院音楽会2016を開催しました。ハンドベル部や吹奏楽部、コーラス部の生徒はもちろん、ルーテル学院中学から高校へ進学した生徒も多数演奏に参加しました。

授業紹介

—— 中学1年生 英語 ——

授業者：濱崎庸一 先生
紹介者：1年1組 黒澤 あきさん

私たちは、英語の授業で、二人一組のペアになりそれぞれ先生方に英語でインタビューをして、それを紹介するスピーチを英語で行いました。この授業を通して、基本的な英文を聞き取る力や話す力が身についたと思います。クラスのみんなの前で慣れない英語を話すのは不安でしたが、パートナーのフォローもあったので、無事に話すことができました。また先生方の意外な好みも知ることができ、とても楽しい授業でした。

